

■ 調査概要

1. アンケートテーマ・担当課

(1) 自転車の利用環境

(担当課：建設局 サイクルシティ推進部 自転車企画推進課・自転車環境整備課・自転車対策事務所)

(2) 大阪 880 万人訓練

(担当課：危機管理室 危機管理課)

(3) 防災マップ閲覧方法・配架に関する効果測定

(担当課：危機管理室 防災課)

(4) 上下水道局の取組

(担当課：上下水道局 経営企画室 危機管理・広報広聴担当)

(5) ごみ減量化・リサイクル

(担当課：環境局 環境事業部 環境事業管理課)

(6) 生涯学習

(担当課：市民人権局 市民生活部 生涯学習課)

(7) 女性相談に関する意識調査

(担当課：子ども青少年局 子ども青少年育成部 子ども家庭課)

(8) SDGs

(担当課：市長公室 政策企画部 公民連携担当)

(9) 「(仮称) 堺ミュージアム」のあり方

(担当課：文化観光局 歴史遺産活用部博物館 学芸課)

2. 調査期間

令和 6 年 12 月 2 日 (月) ～令和 6 年 12 月 15 日 (日)

3. 調査方法

(1) 対象

市内在住・在勤・在学の 18 歳以上の方で、公募による市政モニター

(2) 人数

468 人

(3) 調査方法

インターネットを通じたアンケート回答

(4) 回収率

調査対象者 494 人に対して、有効回収数 468 人 回収率 94.7%となった。

4. 報告書の見方

(1) 本調査の集計分析対象とした調査票総数は 468 である。数表中の n は比例算出の基礎となる回答者総数を表している。

(2) 個々の選択肢比率を合算する場合は、個々の回答数の合計を n で除して百分率を求め、小数点第 2 位を四捨五入した。このため、個々の比率の合計が 100%にならない場合がある。

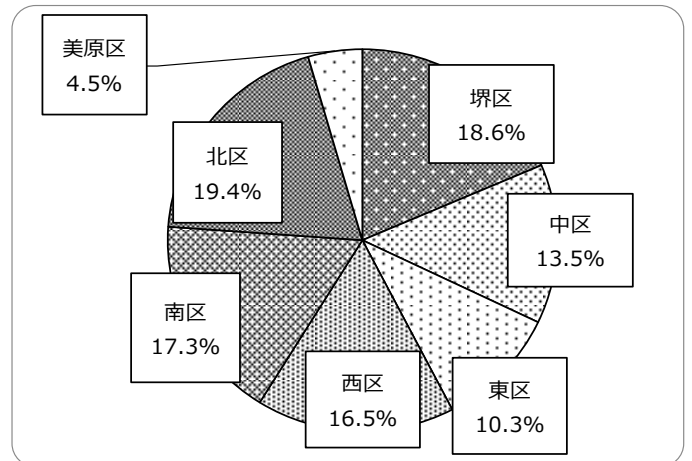
(3) アンケートへの回答は、単数回答と複数回答を求めた設問があり、複数回答を求めた設問では、比率の合計が 100%を超える。

(4) 「その他記述」及び「自由回答」に関しては、紙面の都合上、主な内容を集約、抜粋して掲載した。

■回答者属性

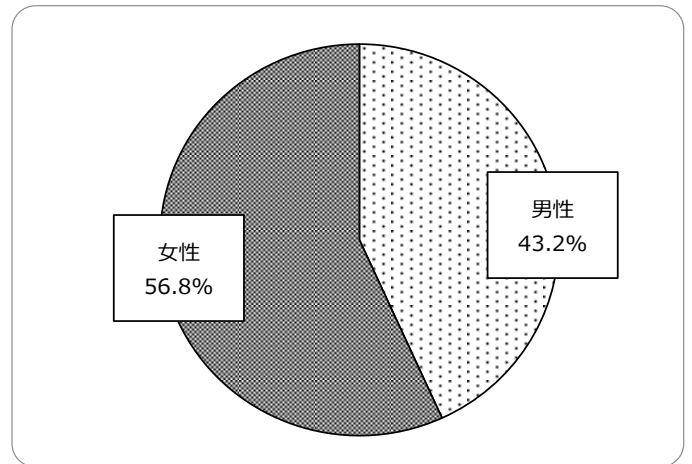
居住区別		回答数	構成比
1	堺区	87	18.6%
2	中区	63	13.5%
3	東区	48	10.3%
4	西区	77	16.5%
5	南区	81	17.3%
6	北区	91	19.4%
7	美原区	21	4.5%
	計	468	100.0%

居住区別



性別

性別		回答数	構成比
1	男性	202	43.2%
2	女性	266	56.8%
	計	468	100.0%



年齢層別

年齢層別		回答数	構成比
1	18歳以上30歳未満	48	10.3%
2	30歳代	65	13.9%
3	40歳代	78	16.7%
4	50歳代	94	20.1%
5	60歳代	83	17.7%
6	70歳以上	100	21.4%
	計	468	100.0%

